

『教育制度学研究』執筆要領 [2021年12月6日改訂]

*下線は旧執筆要項（2015年12月7日付）からの改定箇所を示します。

1. 原稿様式

- (1) ワードプロソフトは「Microsoft Word」または「一太郎」を用いる。
- (2) A4 判、縦置き、横書き、天地余白35mm、左右余白35mm(10.5ポイント)、40 字×30 行×15頁以内(=18,000字)とする。
- (3) 最初の行にタイトルを記す。
- (4) 本文の句読点は、原則として「、」「。」を用いる。
- (5) 数字・欧文等は半角を基本とする。

2. 見出し

見出しは次の例に従う。

<例> 1 → (1) → ①

3. 図表

- (1) 図表番号およびタイトルを付す。タイトル位置は、図の下、表の上とする。
- (2) 原則として、図表は執筆者が作成し、データを添付する。
- (3) 出典は必ず明記し、最初の行の冒頭に「出典：」と記す。
- (4) 図表中の文字は8ポイント以上の大きさとし、図表が極端に小さくならないように留意する。

4. 註

- (1) 本文中に「……」¹のように、右肩に4分の1の大きさの通し番号を振る。ワードプロソフトの脚注機能を用いる場合も同様とする。
- (2) 註は原稿の末尾に一括して付け、見出しは【註】とする。

5. 文献一覧および文献指示表記

- (1) 文献一覧は原稿の末尾に一括し、邦文文献を五十音順、欧文文献をABC順に列記する。
- (2) 見出しは【文献一覧】とし、註の後に置く。

(3) 引用等の文献指示表記は、下例のような方式で文中に記す。

<例>「...引用...」(藤田 2014, p.12)がある。

.....が指摘されている(藤田・藤井 2000, pp.101-102)。

.....の研究などがある(Fujita 2014; Fujii 2013a)。

6. 文献表記

文献表記の方法は、下記に倣う。

<邦文文献>

- ・書籍：著者名(出版年)『書名』出版社名
- ・翻訳書：著者名(出版年)『書名』(訳者氏名)出版社名
- ・書籍所収の論文：著者名(出版年)「論文タイトル」編者名『書名』出版社名、pp.o-o
- ・雑誌論文：著者名(出版年)「論文タイトル」『雑誌名』巻号、pp.o-o
- ・複数の著者や編者を併記する場合は ・(中黒)を使用する。

<欧文文献>

- ・書籍：著者名(出版年)書名[イタリック], 出版社名
- ・書籍所収の論文：著者名(出版年)“論文タイトル”, 編者名, 書名[イタリック], 出版社名, pp.o-o
- ・雑誌論文：著者名(出版年)“論文タイトル”, 雑誌名[イタリック], 巻号, pp.o-o
- ・複数の著者や編者を併記する場合は ・(中黒)を使用する。
- ・著者名はfamily name, first name の順とし、間にカンマを入れる。
- ・カンマ等の記号の後は半角空ける。

7. その他

(1) 投稿論文原稿(自由研究論文・研究ノート)には、執筆者氏名・所属機関名を非記載とする。

(2) 投稿論文原稿(自由研究論文・研究ノート)で謝辞を記載する場合には、その記載のための文字数を確保しつつ、投稿時点では非記載とする。